



JAF MOTORSPORTS CLUBS
REGIONAL CONFERENCE

JMRC

東北地域クラブ協議会

JMRC 東北事務局

〒 989-3126 仙台市青葉区落合 4-6-26-216

JMRC 東北公式ホームページ

<http://jmrctouhoku.com>

JMRC 東北 2021-006

第 44 回 JMRC 東北通常総会議事録

日 時： 2021 年 3 月 7 日（日）14 時 00 分～15 時 10 分

ZOOM を利用した WEB 会議

議事に先立ち柳本事務局長から初の WEB 会議であるため出欠の確認を行った。

1. 開会の辞

仲野副運営委員長より開会の挨拶が述べられた。

2. 代表挨拶

小野運営委員長より会員の協力に感謝が述べられ、コロナ禍により表彰式は中止となり、JAF 及び JMRC の更新料減免、シリーズ戦の主催クラブに支援金を拠出する旨の説明があった。

3. 議長選出

議長に古川委員（青森）を選出した。

4. 議事録署名人の選出

議長より鶴ヶ谷委員（青森）、濱道委員（岩手）が指名され承認された。

5. 議題

議長より本会議の出席状況が問われ、事務局より所属 33 団体・クラブ、出席が 20 団体・クラブ、委任状出席が 4 団体・クラブと報告がなされた。

（1）2020 年度活動報告

①小野運営委員長より運営委員会の議事内容について報告がなされた。

②③小野運営委員長より全国協議会及び JAF 連絡会議の議事内容の報告がなされた。

④振興事業委員会報告はそれぞれの部会報告の中で行う事とした。

（2）2020 年度専門部会報告

各部会資料に沿って報告がなされた。

（3）2020 年度支部活動報告

青森支部：日向支部長より、来年度の開催予定、切谷内の平均参加台数、県の表彰式は中止された旨報告がなされた。

青森支部：立川支部長より、支部総会は WEB で開催し県戦ジムカーナを 6 戦開催、ラリーも開催する旨報告がなされた。

岩手支部：岩淵支部長より、オートテストは 3 戦予定したが 1 戦しか開催出来なかった、一関市の会場がコロナ対策のワクチン会場になるかも知れないと報告がなされた。

宮城支部：小野支部長より、昨年県内では SUGO でのみイベントが開催出来たが、赤門自動車学校のテストコースでオートテストを検討している旨、役員変更について報告がなされた。

山形支部：仲野支部長より、昨年ラリーは道路使用許可まで進めたがコロナ禍で開催出来なかった、今年は是非開催したいと報告がなされた。

福島支部：須田支部長より、役員変更について、エビスの支援方法などについて報告がなされた。

（4）2020 年度決算報告

①柳本事務局長より一般会計決算報告がなされた。

②続けて共済会の収支報告がなされた。

③監査報告は出席された佐藤監査委員により全て適正に処理されているとの報告がなされた。

議長より承認が求められ全会一致で承認された。

（5）役員改選

県支部推薦の委員及び下記の新役員について議長より承認が求められ全会一致で承認された。

運営委員長 小野守平（再任） 副運営委員長 仲野次郎（再任） 須田行雄（再任） 事務局長 柳本弘信（再任） レース

部会長 大谷保志（再任）ラリー部会長 山本朗（再任）ジムカーナ部会長 植松聖史（再任）ダートトライアル部会長 立川敬士（再任）共済部会長 柳本弘信（再任）会計監査 国分虎郎（再任）佐藤政一（再任）加藤正美（再任）

(6) 2021年度活動計画について

小野新運営委員長よりコロナ禍を乗り切りながら、WEB会議等で話し合い協力しながら最後には是非集まって表彰式及び総会を行いたい旨報告がなされた。

(7) 2019年度予算案について

柳本事務局長より予算案の趣旨活動計画に基づき、更新料の減免、コロナ禍支援金を拠出する旨説明がなされ、議長より承認を求められ全会一致で承認された。

6. 議長退席（解任）

審議が全て終了した事を報告し議長は解任された。

7. 閉会の辞

須田新副運営委員長により今後の協力依頼が述べられ、新委員に自己紹介を行うよう勧められ谷津委員（福島）桑谷委員（宮城）が自己紹介を行い、閉会が宣言された。

2021年 3月18日

署名人（鶴ヶ谷慶市）

鶴ヶ谷慶市

2021年 3月13日

署名人（濱道寿幸）

濱道寿幸